



10日前の大雨と打って変わって、高温注意報が出されるほどのとても日差しのきつい暑い日が続いています。

今回の豪雨による災害による被害は大きく、断水が少しずつ解消されてきたというものの、いまだに断水が続く、不安な生活を送っておられる方もおられます。三原市では、明日から、新たに、幼稚園7園、小学校11校、中学校4校が再開することになりましたが、本郷地区、大和地区では、20日までの休校が決まっています。一日も早く、まずは水が出るようになること、そして、復旧が進むことを願ってやみません。



今年度、中之町小学校では「鍛える」を合言葉に、学校教育活動に取り組んでいます。小学校生活の大半は授業です。日々の授業の中で、子どもたちの力を引き出し、伸ばしていくこと、自分で考え課題を解決できる力をつけることを目指しています。本校では、算数の授業の授業づくりを通して、教員の授業力アップに向けた研修を積んでいます。その様子をお伝えします。

授業で鍛える① ～5年算数「小数×小数」～

鈴木 昌二 先生

今年度第1回目は、今年から1クラスになった5年生の小数のかけ算です。小学校の学習でつまづきやすい割合の考えにつながる大切な学習です。

子どもたちが問題に親しみを持てるよう、ネーミングを工夫しました。なんか難しそうだけどやってみよう…。子どもたちの目がだ



だん真剣になっていきました。分からなかったら、ちょっと隣の友達と相談したり、友達に自分の考えを説明したり、説明を聞いて「…ということ？」と問い直したりしていました。仲間とともに学ぶ素敵な5年生をたくさん見つけました。



授業で鍛える② ～3年1組 算数「円と球」～

吉田 淳子 先生

小学校に入って初めての「円」や「球」の学習です。もちろんコンパスを使うのも初めてです。3年生にとって、とても興味のある学習です。この時間は、箱の横の長さから、箱の中に入っているボールの直径を求め、箱の縦の長さを求める学習です。具体物を見て、問題の意味をつかみました。



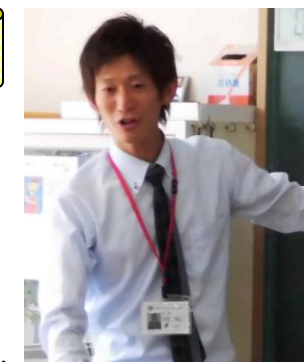
これまで「円と球」で学習してきたことを使って考えていきました。学級の雰囲気明るく、子どもたちのやろうという気持ちが伝わってきました。自分の考えたことを友達に伝えようと、考えを図に表したり、「まず、つぎに…」と順序を整理しながら説明したりと頑張っていました。

授業で鍛える③ ～6年1組 算数「円の面積」

長野 寛生 先生

4. 5年生の三角形や四角形の面積と6年生の円の面積の学習を合体させて考える、難しい問題に挑戦しました。

まず、どんなふうを考えていったらよいかという見通しをもって、大体これくらいだろうという答えの見当をつけて、考え始めました。実際の図形を動かしたり、図に書いたりして考えていきました。一人一人のノートは、ただ黒板を写したものでなく、自分の考えが書き込まれた、



各自違うものになっていて、さすが6年生だと思いました。複雑な形をした図形の面積を求めることを通して、すぐあきらめるのではなく、これまで学習したこととつなげ、粘り強く考え、友達と交流しながら最後までやりぬこうと頑張ることができた1時間でした。

～お願い～ 毎日暑く、熱中症が心配です。帽子をかぶって登下校、お茶はいつもより多めに持ってきてください。